別図3

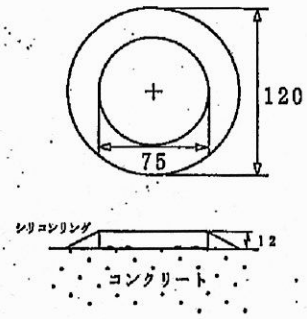
標識（街区三角点）の設置構造図

1．標識の設置の要件
・標識は、良好な維持管理を行うため、設置場所の状況に応じて埋設する
・道路上に設置する場合は、交通の傍害にならないよう措置する
・標識の設置は、原則として観測前に行う。
・標識表面は原則として地上には出さず地表と同じ高さにする。
・標識は南から見て文字が読める方向に設置する

2．標識の埋設（単位：mm）

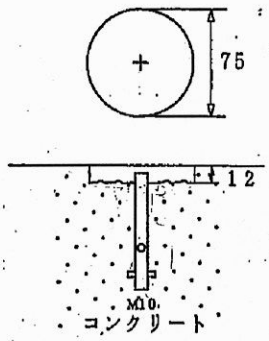
①屋上埋設

・建築物屋上に、金属標を接着剤で固定する



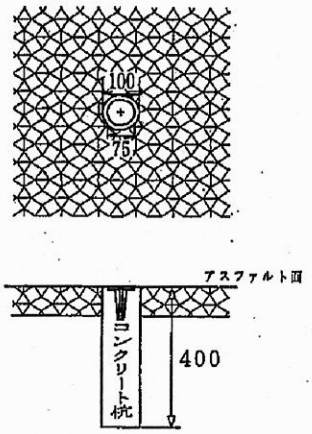
②コンクリート構造物埋設

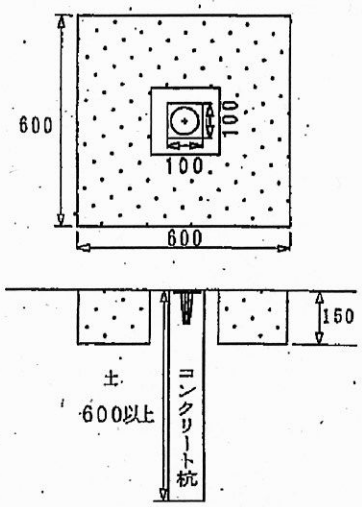
・コンクリート構造物を掘削し金属標を接着剤で固定する



③アスファルト埋設

・アスファルト及びその地盤を掘削し、コンクリート柱を埋設する。
・標識表面は地表と同じ高さにする。



④地下埋設

・標識の保護および草木の繁茂を防ぐため、上面舗装を施す。
・上面舗装表面は地表と同じ高さにする。
標識表面は地表と同じもしくは数ミリ低くする。